



平成 29 年度

**“道守” 養成ユニットに係わる
養成講座募集要項**

**特定道守コース（後期）
道守コース**

申請書受付期間：平成 29 年 8 月 7 日（月）～平成 29 年 8 月 22 日（火）

受講者発表：平成 29 年 8 月 25 日（金）

**長崎大学大学院工学研究科
インフラ長寿命化センター**

目 次

- ◆平成 29 年度“道守”養成ユニットに係わる養成講座募集要項・・・・・・・・・・(1)
 - 1. 概要
 - 2. 申請について
- ◆特定道守コース（後期）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(4)
 - 募集内容、募集について、養成講座の受講、認定試験、
 - 特定道守コースのカリキュラムと開催時期
- ◆道守コース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(7)
 - 募集内容、募集について、養成講座の受講、認定試験、
 - 道守コースのカリキュラムと開催時期
- ◆申請様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(9)
 - 様式 1 受講申請書
 - 様式 2 履歴票
 - 様式 3 実務経歴書
 - 様式 4 受講推薦書
 - 様式 5 受講希望理由書

平成 29 年度
“道守” 養成ユニットに係わる養成講座
募 集 要 項

1. 概要

長崎大学は、長崎県と連携して、長崎県の重要な社会資本である「道」の維持管理およびそれに関する技術の習得を目的とし、「道守」養成のための教育プログラムを開始しました。これは、文部科学省の科学技術戦略推進費《地域再生人材創出拠点の形成》に「観光ナガサキを支える“道守”養成ユニット」（平成 20 年度～24 年度）として採択され開催されたものです。プログラムには図-1 に示すように、「道守補助員」、「道守補」、「特定道守」、「道守」の 4 コースがあります。

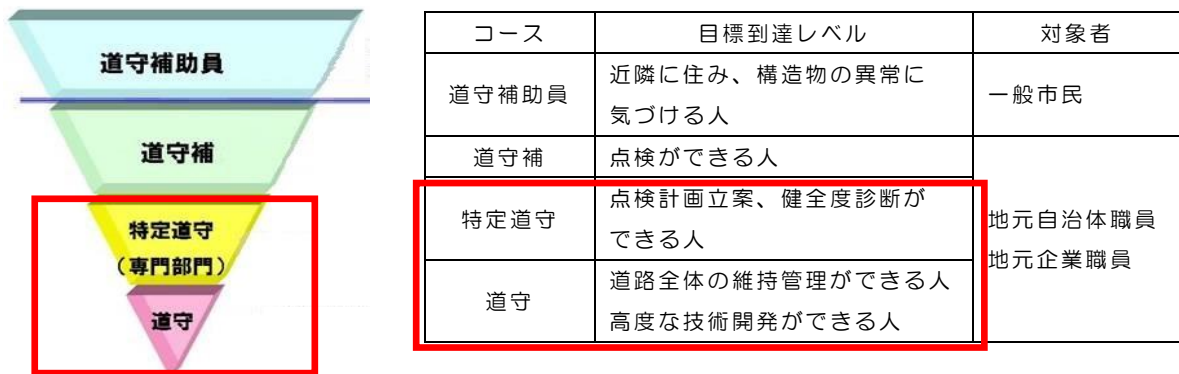


図-1 各コースの構成と目標到達レベル

講座は橋やトンネルなどの道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に関する課題を題材とした講義と演習および実習を中心に進められます。講座終了後に認定試験を行います。認定者の方には、「長崎県の実施する道路施設点検（橋梁、斜面、トンネル等）への参加」「道路の異常の有無の報告・通報」「道路の清掃などのボランティアへの参加」「継続学習への取り組み」等の活動を通して、インフラ長寿命化に携わっていただきたいと考えております。

なお、「道守補コース」「特定道守コース」「道守コース」は、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程（平成 26 年国土交通省告示第 1107 号）」に基づいて登録されています（表-1）。

表-1 登録された資格の対応一覧

	橋梁（鋼）		橋梁（コンクリート）		トンネル	
	点検	診断	点検	診断	点検	診断
道守補	○	—	○	—	○	—
特定道守 （鋼構造）	○	○	○	—	○	—
特定道守 （コンクリート構造）	○	—	○	○	○	—
道守	○	○	○	○	○	—

2. 申請について

(1) 申請手続き

受講希望者は、所定の申請書に必要事項を記入し、下記の「道守養成ユニット事務局」へ送付して下さい。FAX およびメールでは受け付けておりません。

1) 申請書受付期間：平成 29 年 8 月 7 日（月）～8 月 22 日（火）※必着

2) 申請書類等

次の書類を提出して下さい。

申請書は 9 ページ以降を利用、もしくは下記 URL からダウンロードして下さい。

<http://michimori.net>

・様式 1 受講申請書

・様式 2 履歴票

・様式 3 実務経歴書

（①、②の 2 種類を用意しています。記入しやすい方をご利用下さい。）

・様式 4 受講推薦書

※同一企業内から複数名応募される場合は、優先順位を明記して下さい。

・様式 5 受講希望理由書（800 字程度）

3) 申請書類提出先

送付先：〒852-8521
 長崎市文教町 1-14
 長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内
 「道守養成ユニット事務局」あて
 TEL：095-819-2880 FAX：095-819-2879
 E-mail：michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

(2) 申請上の留意事項

- 1) 申請書類を郵送する場合は「簡易書留」とし、封筒の表に「道守養成ユニット受講申込書在中」と朱書して下さい。(※8月22日必着)
- 2) 申請書類に不備があると受付けることができません。記載には十分ご留意下さい。
- 3) 連絡先には**確実に連絡の取れる E-Mail アドレス**をご記入下さい。
- 4) 申請書類に虚偽の記載があれば受講許可を取り消します。

(3) 選抜方法

審査委員会*は、提出書類を基に養成講座の受講者を選抜します。
受講者は地域、企業間のバランス、および関係する資格（土木施工管理技士、RCCM等）、コース修了後の活動内容等を考慮して選抜することがあります。

審査委員会*：長崎大学内の道守の受講者選考、認定試験の実施および認定に係わる審査に関する事務を実施する委員会。

(4) 発表

平成29年8月25日(金)までに本人に通知（発送）いたします。

(5) 問い合わせ先

長崎大学大学院工学研究科インフラ長寿命化センター内
「道守養成ユニット」事務局

TEL：095-819-2880 FAX：095-819-2879

E-Mail：michimori@ml.nagasaki-u.ac.jp

特 定 道 守 コ ー ス

1. 募集内容

講義、実験、実地研修等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応したインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。特定道守コースではコンクリート構造・鋼構造の2コースを設定し、その診断ができる特定の分野できわめて高度な技術レベルを有する人材を養成します。

2. 募集について

(1) 募集人員

コンクリート構造コース 20名程度、鋼構造コース 15名程度

※両コースの受講を希望された場合、応募の状況によってはどちらか一方のコースのみを選考させていただく場合があります。

※各コースの応募人数が2名に満たない場合、開催を中止する場合があります。

(2) 受講のための資格・要件

以下の1)と2)の条件を両方満たす必要があります。

1) 道守補コースに合格している認定者

2) 一級・二級土木施工管理技士、技術士補、RCCMのいずれかの資格を有し、自治体・建設業・建設コンサルタント業に従事されている土木技術者を主な対象とします。なお、上記を退職されたOBの方も含みます。

3. 養成講座の受講

(1) 実施時期

以下の期間において1コースは正味9日49時間（共通科目：22時間、専門科目：27時間）、2コースは正味14日76時間（共通科目：22時間、専門科目：54時間）開催され、受講者は全ての講義・演習・実験を受ける必要があります。なお、各授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成29年9月7日（木）～平成29年10月18日（水）

※別表参照（6ページ）

(2) 実施場所

長崎大学 文教キャンパス

(3) 受講料

受講は原則として無料です。ただし、教材費・実習費・保険料等の一部や交通費の負担があります。なお、受講・実習のための宿泊施設は用意しておりません。

(4) 講座の概要

講義・演習・実験で構成され、講義の一部は講義の映像を視聴していただくこととなります。

※別表参照（6 ページ）

※コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、鋼構造診断士の有資格者は一部授業科目が免除されます。

(5) 講座の出席要件

受講にあたっては、長崎大学および長崎県内の橋梁等の現場で実施される講義・演習・実験に、**全て出席**する必要があります。ただし、やむを得ないと考えられる理由がある場合のみ、事務局へ申請することにより補習講座等の措置を受けることができます。（講義のみ）

(6) 受講資格の停止

受講者が受講を継続することが適切でないと審査委員会が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

4. 認定試験

(1) 受験資格

全ての講義・演習・実験を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。

(2) 試験

道路インフラ構造物の調査・診断・補修に係わる必要な知識や方策を確認する筆記試験

(3) 試験日

平成 29 年 11 月 2 日（木）（予定）

(4) 試験会場

長崎大学 文教キャンパス

(5) 試験結果の通知

試験は厳正に採点し、この結果は受験者に通知するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページに受講番号が掲載されます。

合格発表：平成 29 年 11 月 28 日（火）（予定）

別表 特定道守コースのカリキュラムと開催時期

授業科目・時間数		開催日	講義形態	対象コース	
				コン	鋼
技術者倫理と安全工学	1	9月7日(木) 9月8日(金) 9月14日(木) 9月15日(金)	講義 一部DVD	○	○
環境工学	1				
騒音・振動	1				
構造物と化学	2				
構造物の計測モニタリング	2				
情報処理	2				
トンネルの診断と対策	2				
舗装の維持管理	2				
斜面の維持管理	2				
アセットマネジメント概論	1				
橋梁下部工の施工	1				
橋梁付属施設の施工	1				
特別講演	4				
コンクリート材料、材料実験 調査・診断、 補修・補強、 計画・設計・施工	20	9月21日 ～10月12日 木曜日開催	講義・実験・ 演習	○	-
鋼構造物材料、材料実験 調査・診断、 補修・補強、 計画・設計・施工	20	9月22日 ～10月18日 金曜日開催	講義・実験・ 演習	-	○
プロジェクト演習	7	10月17日(火)	実習・演習	○	-
		10月18日(水)		-	○
合 計				49 時間	49 時間

※ 内容・開催日については変更になる場合があります。

道守コース

1. 募集内容

講義、実験、実地研修等を組み合わせた総合コースを開講し、道路関連施設等のインフラ構造物の維持管理に係わる基礎知識と応用能力を教示します。

厳しい財政条件に対応したインフラ構造物の点検作業および維持管理業務等の地域に密着した業務に従事し、インフラ構造物の長寿命化に貢献できる人材の養成を行います。道守コースでは点検・診断の結果の妥当性を適切に評価し総合的な判断を下し、維持管理マネジメントをできる技術者を養成します。

2. 募集について

(1) 募集人員：5名程度

(2) 受講のための資格・要件

特定道守コースのコンクリート構造と鋼構造の両方の認定者、もしくは今期特定道守受講予定者

※今年度特定道守コースからの受講者も応募できますが、認定試験に不合格となった場合は、受講することが出来ません。

3. 養成講座の受講

(1) 実施時期

以下の期間において正味3日（20時間）開催され、受講者は全ての講義・演習を受けます。なお、授業の具体的なスケジュール（シラバス）は、受講者が決定次第通知します。

平成29年12月8日（金）～平成29年12月20日（水）

※表-2参照（8ページ）

(2) 実施場所

長崎大学 文教キャンパス

(3) 受講料

受講は原則として無料です。ただし、教材費・実習費・保険料等の一部や交通費の負担があります。なお、受講・演習のための宿泊施設は用意しておりません。

(4) 講座の概要

講義・演習で構成されます。

(5) 講座の出席要件

受講にあたっては、長崎大学で実施される講義・演習に、**全て出席**する必要があります。

(6) 受講資格の停止

受講者が受講を継続することが適切でないと審査委員会が判断した場合には、受講者の受講を停止します。

4. 認定試験

(1) 受験資格

全ての講義・演習を受講した受講者は、認定試験を受験することができます。

(2) 試験

道路インフラ構造物の維持管理に係わる必要な知識や方策を確認する面接試験

(3) 試験日

平成 30 年 1 月 19 日（金）

(4) 試験会場

長崎大学 文教キャンパス

(5) 試験結果の通知

試験は厳正に採点し、この結果は受験者に通知するとともに、インフラ長寿命化センターのホームページに受講番号が掲載されます。

合格発表：平成 30 年 2 月 16 日（金）（予定）

道守コースのカリキュラムと開催時期

授業科目・時間数		開催時期	時間帯
アセットマネジメント	4	12月 8日(金) 12月 15日(金) 12月 20日(水)	終日
リスクマネジメント	4		
ライフサイクルマネジメント	4		
インフラアセットマネジメント演習	2		
道守総合演習	6		
合計		20	

※内容・時期・時間帯については変更になる場合があります。

(様式1)

受講申請書

平成29年度

「道守」養成ユニット」「道守」養成講座の以下のコースの受講を
申し込みます。

	特定道守コース（コンクリート構造）
	特定道守コース（鋼構造）

2コース受講希望の場合

1	特定道守コース（コンクリート構造）
2	
1	特定道守コース（鋼構造）
2	

	道守コース
--	-------

※該当箇所に○印をつけてください。

※特定道守コースについて複数コースを希望される場合、応募の状況によっては一方のコースのみの選考とさせていただきます場合がありますので第1希望か第2希望がわかるようにしてください。

氏名	
----	--

申請日： 年 月 日

(様式2)

履 歴 票

ふりがな			西暦	年	月	日
氏名			生年月日	(満才)		
勤務先所在地	〒 TEL : E-Mail :					
勤務先						
現住所	〒 TEL : E-Mail :					
学歴 (高校以降)	学校・学部名	学科名	在学期間 (修業年限)	卒業又は修了の別		
			年 月 ～ 年 月	卒業 修了		
			年 月 ～ 年 月	卒業 修了		
			年 月 ～ 年 月	卒業 修了		
関係する資格	名称	資格受けた年月日	番号			
		年 月 日				
		年 月 日				
		年 月 日				
受講履歴	有 ・ 無 証明書番号 :					
修了後の活動内容 (直近の2年間)	インフラ構造物の異常通報【 回】		道路パトロール・清掃活動【 回】			
	長崎県三者合同点検に参加【 回】		道守関連の講師を担当【 回】			
	センターが主催・共催の維持管理に関する講演会・研修会・講演会へ参加【 回】					
	その他					
特記事項	※希望連絡先：現住所・勤務先（いずれかに○をつけてください。）					

(様式3)

実務経歴書 ①

発注者	工事件名	工事金額 (千円)	工期	従事した 役職	工事内容
			年 月 ～ 年 月	監理監督 現場代理人 主任技術者 技能者	

(様式3)

実務経歴書②

工事件名	工期	工事種別	従事した立場	工事内容

(様式4)

受講推薦書

長崎大学 学長
片峰 茂 殿

受講申請者.....を、長崎大学で開講される平成29年度「道守」養成ユニット」
.....コースの受講者として推薦します。

なお、本受講申請者の当社（団体）からの推薦順位は.....位です。

選考の参考のために、貴企業又は団体の全従業員数と土木技術者数をご記入ください。

全従業員数.....人、土木技術者数.....人

平成 年 月 日

(推薦者)

企業又は団体名.....

職名・氏名.....印

(様式5)

受講希望理由書

道守養成ユニットを受講希望される理由を 800 字程度 でご記入ください。
(公的資格・学位取得の意志、興味のある分野、受講終了後の将来像等についてもご記入願います。)